

「(仮称) 第5次宇都宮市男女共同参画行動計画」策定に向けた課題のまとめから導き出された「目指すべき姿」及び「基本目標」(案)

課題のまとめ

課題1

《世代や活動の場に応じた固定的性別役割分担意識解消に向けた取組》

- ・ 固定的性別役割分担意識の解消に向けた各世代や活動の場に応じた意識醸成
- ・ 企業における意識改革や女性のキャリア形成支援による女性活躍の推進

課題2

《女性の経済的自立に向けた取組と男性も含めたワーク・ライフ・バランスの推進》

- ・ 女性の経済的自立や能力を發揮し活躍できる環境整備
- ・ 男性自身の意識や企業の職場風土の醸成による男性の家庭参画の促進
- ・ 地域活動における女性の参画促進
- ・ 本市の政策・方針決定過程への女性の登用促進

課題3

《DVのみならず、困難な問題を抱える女性への幅広い支援》

- ・ DV防止に向けた更なる周知啓発と未然防止
- ・ DV被害者とその子どもの自立に向けた支援の充実
- ・ さまざまな困難を抱える女性への支援
- ・ 社会全体での多様な性についての理解促進と環境づくり
- ・ 性差やライフステージに応じた女性の健康への理解促進と健康支援

基本目標

基本目標Ⅰ

男女共同参画社会の実現に向けた意識の浸透

あらゆる世代や活動の場において、固定的性別役割分担意識の解消に向けて、一人ひとりが正しい理解と認識を深め、男女共同参画の視点を持ちながら、行動する社会を目指します。

(参考) 現行計画の基本目標Ⅰ：男女共同参画社会に向けた行動を促す意識の変革

【基本目標Ⅰの設定の考え方】

男女共同参画社会に向けた意識の醸成が進んできているものの、シニア層や企業などにおいては、固定的性別役割分担意識が根強く残っていることから、各世代や活動の場に応じた固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)の解消に向けた取組を強化し、社会全体において男女共同参画意識を浸透させるもの

基本目標Ⅱ

さまざまな分野における男女共同参画の推進

誰もが、自らの希望に沿って、仕事や家庭生活、地域活動などさまざまな分野に参画し、個々の能力を發揮しながら活躍する社会を目指します。

(参考) 現行計画の基本目標Ⅱ：さまざまな分野における男女共同参画の推進

【基本目標Ⅱの設定の考え方】

女性が十分に能力を發揮して働くことができ、かつ、多様で柔軟な働き方が可能となる職場環境整備に向けた支援に取り組むとともに、男性の家庭参画を促進し、ワーク・ライフ・バランスの推進を図り、家庭や地域活動などさまざまな分野で男女共同参画を推進するもの

基本目標Ⅲ

一人ひとりの人権が尊重された社会づくり

すべての人が個人としての人権を尊重し、互いの身体的性差を理解し合いながら、安心して健康に暮らせる社会を目指します。

(参考) 現行計画の基本目標Ⅲ：人権が守られ尊重される社会に向けた環境整備

【基本目標Ⅲの設定の考え方】

性的マイノリティなど多様な性についての理解促進、DV被害者やコロナ下で不安や困難を抱える女性への支援など、一人ひとりの人権が尊重される社会づくりに取り組むもの

目指すべき姿

多様な価値観を尊重し、

人と人とのつながりを大切にしながら 誰もが活躍できる社会

(参考) 現行計画の目指すべき姿

一人ひとりが尊重され、多様な選択を可能にし、個性と能力を十分に發揮できる社会

【目指すべき姿の設定の考え方】

人生100年時代を迎え、一人ひとりの人生が多様化している中、あらゆる人が互いに個々の価値観を尊重し合い、人と人とのつながりを大切にしながら、性別に関わらず誰もがさまざまな分野で活躍できる社会を目指すもの